

■究極の贅沢■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 251 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

251 目次

1. トピックス：毎週土曜日・まつむら塾のご案内

2. ブログから：究極の贅沢

3. 今週のお誘いイベント

4. アクセスポイント：問い合わせ先

5. このメルマガについて

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

.....

1. トピックス：毎週土曜日・まつむら塾のご案内

昨年まで、僕は笑恵館を活動拠点とする代わりに、月・木・土の店番も兼任していました。

でも今年から入居した NPO 法人が、月から金曜日の受付業務を担ってくださる、僕が笑恵館にいなければならないのは、土曜日だけとなりました。

そこで毎週土曜日に、僕が笑恵館で開催する様々なセミナーの総称が、「まつむら塾」です。

全てのセミナーは、個別指導であれば 10,000 円ですが、公募セミナー形式であれば 3,000 円で開催しています。

今開催中の「複式簿記講座」は、3,000 円で受講するにはセミナー形式にすればいいと考えた I さんからの依頼で始めたんですが、こんな「ちゃっかり提案」大歓迎です。

そもそも僕がセミナーの真似事を始めたのは、世田谷ものづくり学校の校長をしていたころのこと。

起業を「自分の本当にやりたいことを探す心の旅」と位置付けて、【起業マインドサイト】という全 20 回のセミナーを始めました。

その後、世田谷区の依頼で立ち上げた「せたがやかやつく」という起業支援プロジェクトの中でも開催するうちに、区民向けの入門編として【ビジネスの超基礎講座】を行ったり、その後駒沢で開いた個人オフィス「アントレハウス駒沢」で【ビジネスの DIY 講座】を始めたりした後に、その受講生だった T さんと立ち上げた笑恵館の活動は、【地主の学校】という講座として実を結びました。

これらの講座はすべて、松村の独断と偏見による自己流理論を展開しているので、決して皆さんにお勧めする気はありません。

でも、興味のある方は、どうぞ気軽に遊びに来てください。

さらに裏技として、初回無料の【よろず相談】であれば、どんなご相談でも大歓迎です。

土曜日 10-12 時の開催を基本としていますが、他の時間帯でも構いませんので、遠慮なく問い合わせてください。

.....

2. ブログから：究極の贅沢

僕はお金が大嫌いだが、その訳は、次の二つの勘違いを生み出すから。

一つは「お金があれば何でもできる」、そしてもう一つは「お金が無いと何もできない」という勘違いだ。

この勘違いが、お金の価値を崇拝するまでに高めてしまい、人々はお金に支配されている。

そして、大切に思うあまり溜め込んで使おうとしないから、社会で使われるお金が増えずに価値が下がらない。

これに目を付けた日本政府は、「国債」の名のもとにお札を増刷して、国家予算を水増ししている。

見掛け倒しの社会福祉や公共事業が充実し、誰もがその恩恵を受けているので、安倍政権は盤石だ。

確かに、デフレ経済が続いて物価が上がらず、貧しくても何とか生きていける社会が出来上がっている。

でも、はたしてそんな社会やそんな国を、僕たちは本当に望んでいるのか。

・

お金とは、他人に何かをやってもらうためのチケットで、他には何もできることは無い。

石油もダイヤも美味しいマグロもすべての資源はタダで手に入るし、どんなに頭の良い動物でさえ、お金を欲しがるのは人間だけ。

だが、お金は何にでも使える便利なチケットなので、他人がやれることならおよそ何でも頼むことができる。

それがたとえ人を殺すことだって出来るのだから、何でもできると勘違いするのは無理もない。

だが、肝心なことを忘れないで欲しい、それは、他人でなく自分自身がやることだ。

お金でできるのは、自分ができないことをしてもらったり、やりたくないことをやらせたり、やらずに済ますことだけだ。

・

お金が便利で大切なことは、僕もよく知っている。

でも、便利とは楽なことで、楽とは何かをしないで済むことでもある。

つまり、「お金で何でもできる」と思う人は、「自分は何もせずに済む」と考えるからではないだろうか。

僕がお金を嫌い、恐れる理由は、まさにここにある。

お金さえあれば何もせずに済むと考えて、何もしないことを目指す人など、この世界に必要だろうか。

誤解を恐れずに言うならば、お金が無いと生きていけないと言う人に、生きろと言えるだろうか。

・

お金というものが発明される以前は、人間だってお金なしに生きてきた。

お金が普及する前は、普通の人はお金なしで生きてきた。

そして、現代社会でさえ、お金などなくても多くの人が生きていることを、忘れてはならないと僕は思う。

お金がない時代に生きられなかった人が、お金のおかげで生きられるようになるのなら、それは素晴らしいことだ。

だが、お金が無ければ生きられないということだけは、絶対におかしいと僕は思う。

そんなお金は社会を豊かにするどころか、むしろ貧しくしている原因だ。

貧富の格差が拡大するのは全か悪か。

誰もが苦勞せず楽に生きられる社会を目指しているなどと、でたらめがまかり通っていることに、僕は怒りを覚える。

・

生きるとは、自分で何かをすることだ。

「何でもやれ」と言うのでない、行為でなく思うことだけでも「何かをやる」ことだと僕は思う。
だから、やる事が無くなれば死ねばいいし、出来なくなることが死ぬことだ。
お金は自分で出来ないことをしてもらえらる便利なサービス券だけど、自分で何もしないのは死んでいるのと同じこと。
だからお金がないことをできない理由にするのは止めよう。
むしろ、お金が無くても何でもできることこそが豊かさだと僕は思う。
だから僕は、お金に頼らない起業を応援する。
お金に頼らず自分の力で何かを成し遂げることこそが、究極の贅沢だと、僕は思う。

<http://nanoni.co.jp/20200222/>

.....

3. 今週のお誘いイベント

- 凡例 ○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。
◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。
●同行可能：僕の訪問先にお連れできます。
★参加可能：あなたも参加可能な予定です。
△同席不可：予定の前後は面談可能です。
▲留守不在：すみません、留守のためお許しを。

.....

- (月) 02/24 ○作業日 17-21時 面談可 (青葉台)
10-12時 ●プチ美 (市ヶ尾)
13-15時 ★ひとさし指のノクターン (新宿)
(火) 02/25 ○作業日 13-21時 面談可 (青葉台)
10-12時 ★いづみプロジェクト (横浜)
(水) 02/26 ○作業日 18-21時 面談可 (青葉台)
13-15時 △首都圏建築不燃公社訪問 (芝浦)
15-17時 △3keys 森山さん (田町)
(木) 02/27 ○作業日 13-17時 面談可 (笑恵館)
17-19時 ★笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
19-21時 △笑恵館入居者食事会 (笑恵館)
(金) 02/28 ○作業日 10-15時 面談可 (青葉台)
(土) 02/29 ○作業日 09-17時 面談可 (笑恵館)
10-12時 ★地主の学校_5・複式簿記講習 (笑恵館)
(日) 03/01 ◎休業日 09-17時 面談歓迎 (青葉台)

■その後の予定

- 03/03 10-12時 ★いづみプロジェクト (横浜)
03/07 10-17時 ★地主の学校_6・複式簿記講習 (笑恵館)
03/12 16-17時 ★日本土地資源協会経営会議 (笑恵館)
03/12 17-19時 ★笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)

- 03/13 19-21 時 ★カプラー起業交流会（三茶）
03/14 10-17 時 ★地主の学校_7・複式簿記講習（笑恵館）
03/15 14-18 時 ★チャレンジアシストプログラム 合同報告会（新木場）
03/16 18-20 時 △懐石料理マナー教室（一宮案）
03/17 15-17 時 ★地主の学校@御宿（御宿）
03/18 10-17 時 ★地主の学校@御宿（御宿グッドネイバーズ）
03/19 10-20 時 ★なるほどデイ・持ち寄り食事会（笑恵館）
03/21 10-13 時 ★地主の学校_8・まつむら塾（笑恵館）
03/22 10-14 時 ★名栗の森オーナーシップクラブ2月例会（飯能）
03/26 17-19 時 ★笑恵館クラブ運営会議（笑恵館）
03/28 10-12 時 ★地主の学校_9・まつむら塾（笑恵館）

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

4. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携 帯 090-9830-3669

自 宅 株式会社 なのに(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe...>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>